



公民館図書室つうしん

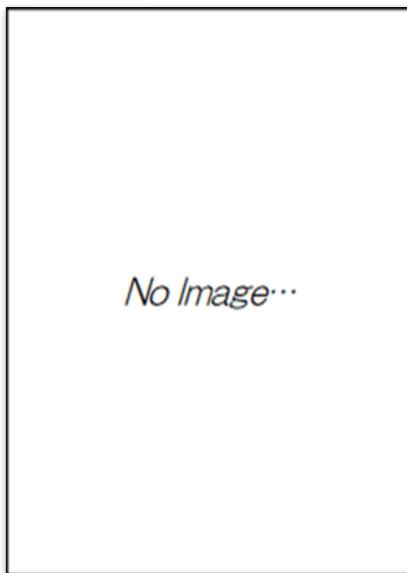


「9月の新刊紹介」

◇ 文学・小説 ◇

富樫 倫太郎 『謙信の軍配者①』

常勝武田軍を鬼神の如く翻弄した長尾景虎。
その強さ故、今川・武田・北条を一挙に敵に回し、第二次川中島の戦いでは敗北してしまう。
さらに重臣との衝突に倦んだ彼は突如高野山へ出家。
再び迫り来る武田軍団を前に冬之助は、景虎こと謙信と共に上杉家をまとめ上げ、己の軍配を振るうことはできるのか？
三部作完結編。



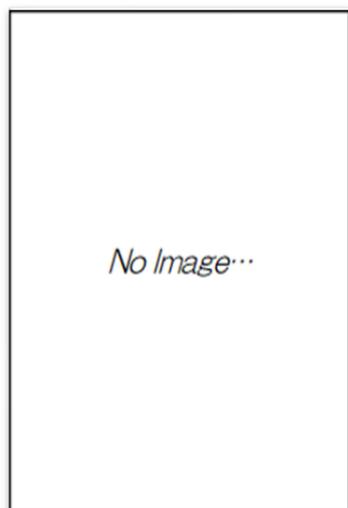
背筋 『近畿地方のある場所について』

私、小澤雄也は本所の編集を手掛けた人間だ。
集録されているテキストは、その多くが「近畿地方のある場所」に関連している
なぜこのような文章群を発表するに至ったのか。
その背景には、私の極私的な事情が絡んでいる。
私はある人物を探している。
その人物についての情報をお持ちの方はご連絡いただけないだろうか...



大脇 幸志郎 『「健康」から生活をまもる』

健康のためにがまんしていませんか？
そのがまん、しなくていいかもしれません。
いつも生活に気をつけて、最新医学を取り込むために、正しい情報を収集している方にこそ読んでいただきたい本です。



河崎 秋子 『颯風之王』

明治の世。新天地・北海道を目指す捨造は道中母からの手紙を開く。—
駆け落ち相手を殺されて単身馬で逃亡し、雪崩に遭いながらも馬を喰って生き延び、胎内の捨造を守り切った壮絶な人生。—
やがて根室に住み着いた捨造とその子孫たちは、馬と共に生きる道を選んだ。
そして平成、大学生のひかりは祖母から受け継いだ先祖の手紙を読み、ある決意をする。
6世代にわたる馬とヒトの交感を描いた、生命の年代記。



図書購入のリクエストは随時受け付けておりますので、気になる本があればお気軽にリクエストして下さい。

右の QR から
リクエスト可能
です。

